

みんなで農業を守るじゃん！

～地域の獣害対策～

獣害注意！！



！ シカ



！ サル



サルに食べられたダイコン

ある農家さんの悩み

うちは、米を作ってるんだけど、トタン板で田んぼを囲ってもシカに入られちゃってなあ・・・田んぼを荒らされちゃって、困ったもんだ。

ほんとがっかりじゃんね～…

来年も田んぼやるか悩んじもうよ…

なんとかならんけ??



手間暇をかけて栽培した農作物が、収穫直前に野生の鳥や獣からの被害を受けることで農業の営農意欲が削がれ、農地が耕作放棄地になってしまう事例が多く見受けられるようになってきました。

このような中で農業・農村地域の活性化を目指す上で、鳥獣被害を抑制する活動は必要不可欠です。

県や市町村が進める鳥獣被害対策の一つとして、「**獣害防止電気柵の設置**」を行っています。集落単位で実施する規模の大きいもののほか、山梨県総合農業技術センターが開発した、ほ場単位で被害を防ぐ「**獣堀くんライト**」という獣害防止電気柵があります。

「獣堀くんライト」は、簡易な材料を使用しているため、設置コストが低く、女性や高齢者の方でも十分に設置可能です。そのため、業者に施工を委託せずとも、自分たちで自由に設置でき、**地域を自らの力で獣害から守ることが**できます。

県農務事務所では、市町村と連携して、地域の方々を対象に『獣堀くんライト設置研修会』を開催しています。地域の実情に応じた獣害対策の推進を支援し、柵の設置方法や維持管理方法を学ぶことで、自らの力で獣害対策を図られるよう、地域の力を育てています。この活動をきっかけに、地域がまとまって農業に向き合っていくことで、営農の工夫や地域活動の広がりなど、自分たちで地域を元気にしていく取り組みにつなげることが期待されます。

獣害にお困りの方、「獣堀くんライト」について詳しく知りたい方は、お近くの県農務事務所、または市町村へお気軽にご相談ください。



● 獣堀くんライト設置研修会 in 早川町

じゅうべい 誰でも設置できる 獣堀くんライト



ほとんどの材料をJAやホームセンターで購入できます。
ほぼ場所を選ばずに自由に設置可能です。



結束バンドを使用して電線を固定するため、女性や高齢者でも簡単に設置できます。



支柱はしなる素材を使っているため、サルの上り下りを防ぐ効果があります。



電気が流れているため、あらゆる獣の侵入を防ぐ効果があります。



～農家さんのコメント～

獣堀くんライトを設置した農家さんは、「柵を設置するのは簡単でした。地域の人に手伝ってもらいながら、柵のメンテナンスも続けられそうです」と話してくれました。

「今では被害も無く、安心して楽しく栽培できるようになりました。来年も何かいろいろな作物を植えてみたいですね」と今後の展望についても笑顔で話してくれました。

